

# 外壁工事は今、進化の時代へ アド・レールハル工法

アドヴァンはタイル・石材・レンガ等の外壁材をしっかり固定するアド・レールハル工法を提案します。  
外壁工事は今、確実に進化しています。



## アドヴァン レールハル工法 5つのポイント

ポイント  
1

### どんな外装材も選択が可能

アド・レールハル工法は専用タイルを使用しません。石材、タイル、レンガ等裏面がフラットな物でも何千、何万種類の外装材から選ぶことのできる、世界でも類を見ない工法です。

ポイント  
2

### リフォームにも最適

既存の外壁を撤去することなく、施工できるのもアド・レールハル工法の魅力のひとつ。既存の外装材の上に直接基盤を貼り付けますので、廃材も少なく抑えられます。

ポイント  
3

### 高い耐久性 / 高性能住宅にも適応

強度の高いステンレス及び新鋼板のパンチングを使用。無数の孔を接着剤が通過し固化する結合工法の為、石材やタイルの落下を防ぎます。また、石材を結合した基盤と下地材(躯体)との間に隙間を設けることによって雨水がこもることなく、白華現象も防ぎ、凍害にも有効な工法です。

ポイント  
4

### 簡単施工で工期・コストをカット

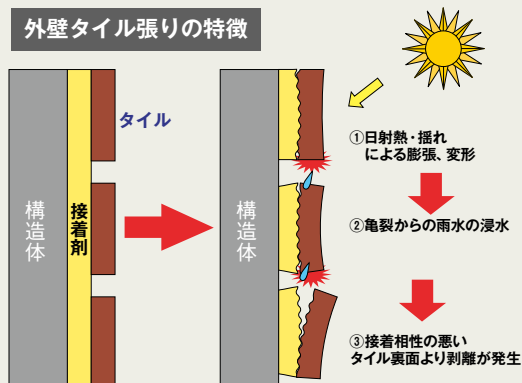
アド・レールハル工法は、従来の職人技が必要ありません。構造体に基盤を取り付けて石材を並べる感覚で貼り付けていきます。モルタル下地も必要ありません。抜群の作業効率と高い品質の仕上がりを可能にしました。

ポイント  
5

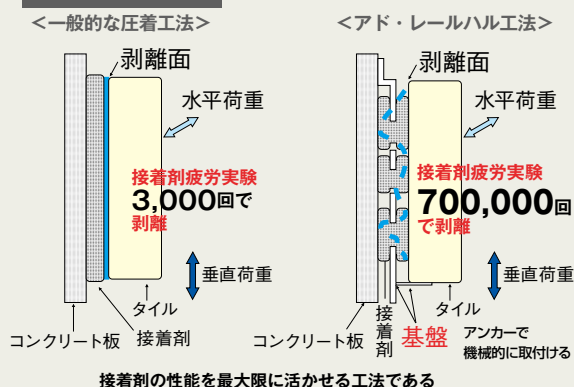
### あらゆる構造体に対応可能

木造及びRC造から、従来タイル外装が不可能と言われていたALCまで、構造体を選びません。基盤とタイル等を結合させ、躯体の動きと分離させる事により地震の揺れに対しても安心です。

#### 外壁タイル張りの特徴



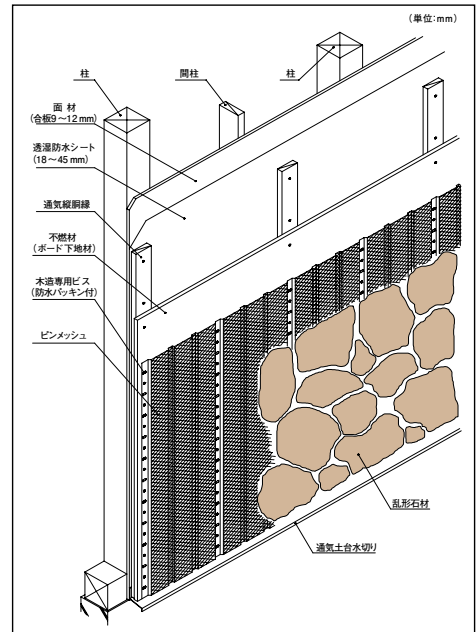
#### 試験結果の図解



## アド・ピンメッシュ工法

用途：乱形石材・ボスコストーン・メルス

色々な大きさや形状の材料の自重を受ける為、無数のパンチングの孔にピンを掛けそのピンに石材を乗せながら、ダンゴ状にした接着剤を、ピンメッシュ基盤にからませて施工します。

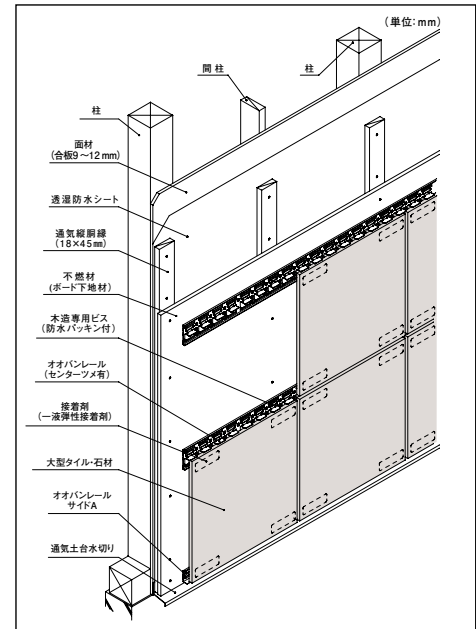


## アド・オオバンレール工法

用途：規格石材・アド砂岩・大判磁器タイル

壁厚を最小限に押さえることができる工法です。

400角や600角等の、規格サイズの石材や大形で薄い石材やタイルを安全に貼る事が出来ます。



## アド・アミレール工法

用途：ナチュラルロブソン・スプリットフェイス・ブリック

石材の大きさ・目地幅に合わせ自由に製作ができ、特殊サイズに対応できる工法です。

